小野 誠治(1956~)



卓球選手。世界チャンピオン。西宇和郡三龍町 (現、西予市)出身。サウスポーから出される鋭いドライブ攻撃で、昭和54 (1979)年、世界卓球選手権大会の男子シングルスで優勝し、世界チャンピオンとなった。大学生の時には、全日本学生選手権大会男子シングルスで優勝、社会人になってからは、全日本卓球選手権大会男子シングルスで優勝、平成 2 (1990)年には日本リーグで初の通算100勝を記録するなど輝かしい戦績を残している。平成 8 (1996)年に現役を引退し以後、後進の指導にあたっている。

略歷

昭和31(1956)年6月18日 西宇和郡三瓶町安土に生まれる。

昭和46(1971)年 全日本中学選抜大会県予選で三瓶中学校優勝 昭和47(1972)年 愛媛県高等学校新人大会でシングルス・団体優勝

昭和50(1975)年 近畿大学に入学。全日本学生卓球選手権で近畿大学の団体優勝に貢献

昭和51(1976)年 全日本学生卓球選手権大会でシングルス3位 昭和52(1977)年 全日本学生卓球選手権大会でシングルス優勝

全日本卓球選手権大会でシングルス2位、ダブルス優勝

昭和54(1979)年 日本楽器(現、ヤマハ)に入社。世界卓球選手権大会(平壌)においてシングルス優勝。

世界ランキング1位

昭和61(1986)年 全日本卓球選手権大会男子シングルス初優勝

昭和63(1988)年 第24回オリンピック・ソウル大会で、シングルス決勝トーナメントに出場しベスト

16

平成 2 (1990)年 日本リーグで100勝を達成する。 平成 4 (1992)年 ヤマハからグランプリに移籍

平成8 (1996)年 現役を引退する。

(写真提供:小野誠治氏)

〈関連図書〉

·『愛媛県人名大事典』 愛媛新聞社 1987年

・『スポーツ人名事典 増補改訂版』 日外アソシエーツ株式会社 1995年

〈主な収蔵資料〉···(P240, 201)